

平成 26 年度 SSH 活動記録のページ

平成 26 年度 11 月 SSH 活動記録

平成 26 年度 11 月の球陽高校 SSH の取り組みを紹介します。

2014. 11 | OSCAR 「生徒が主体的に取り組む探究活動の指導とは」

11 月 1 日(土)に球陽高校の視聴覚室で「生徒が主体的に取り組む探究活動の指導とは」というテーマで、講演とパネルディスカッションが行われました。

基調講演では大阪市立大学大学院理学研究科教授の中沢浩先生が話されました。中沢先生は「高校化学グランドコンテスト」を開催することによって、高校生が探究活動を発表する場を作って下さった方です。開催するまでの苦労話や、SSH に指定された球陽高校がどのように活動すれば良いかのアドバイスを話してくださいました。

パネルディスカッションでは、石垣第 2 中学校から内原先生が、宮里中学校から上原先生が、本校からは永井先生と新川先生が、それぞれの教育研究活動への取り組みを話してくださいました。

充実した探究活動をするためには、生徒のやる気、教師の指導力、周囲からの支援が欠かせないと感じました。必要であれば校外の施設に頼ることや、沖縄の地理的メリットを活かす必要性があるように感じました。



2014. 11 | SSH 講座「知財(特許)基礎概論」

11月4、5日にSSH探究Iの授業でBS国際特許事務所から阿部伸一氏が特許の話をしてくださいました。

特許クイズを出題してもらい楽しく特許について学ぶことができました。そして、特許を取るのは科学者だけでなく、芸能人や高校生でも取っているとのことでした。

身近にさまざまな特許があることを知り、さらに同世代の高校生が特許を取っていることを知って、生徒達の探究活動への興味関心が上がったと思います。



2014. 11 | SSH 講演会「気象キャスターの仕事と沖縄の天気」

今回は先月に行われたQAB琉球朝日放送気象予報士「仲宗根朋美」氏によるSSH講演会の様子を紹介したいと思います。

朋美気象予報士は気象予報士がどれだけの時間をかけて天気予報番組をつくるのか、また、日本や沖縄の天気についてもお話してくださいました。

講演会当日は土曜講座の午後でしたが、気象に興味を持つ生徒達が集まり、質問も出て、

興味が高まったと思います。



.....